

JA古川広報誌



No.333

夢ふる

ゆめふる

2026

1

January



特集 ササ系米の頂点 第9代ささ王決まる

- 2 もくじ・表紙紹介
- 3 年頭の挨拶 支え合いで創る地域農業の未来 新本店と共に
- 4 特集 ササ系米の頂点 第9代ささ王決まる
- 6 トピックス
JA女性部大会開催、夢紀行 ほか
- 9 スマイルさんたち／くらしのアドバイス
- 10 営農インフォメーション
- 12 インフォメーション
米粉クッキング、年金紹介キャンペーン ほか
- 14 おたより紹介／クロスワードパズル
- 16 グルメリレー

今月の
表紙

今月の表紙は、11月30日に馬放地区で行われた「JA青年部食農交流部会」によるネギ収穫体験の様子です。詳細は8ページのトピックスで紹介しています。

JA古川はSDGsに取り組んでいます！

SDGsとは・・・ 持続可能な 開発 目標
「Sustainable Development Goals」の略称。
2015年に国連総会で採択された持続可能な世界の実現を目指すための国際社会の共通目標です。私たち自身と、子や孫、さらにその先の世代も豊かに安心して暮らせる未来が続くために、人類・地球全体が直面している貧困・飢餓・気象変動などの問題を解決するために17の目標を掲げ、2030年までの達成を目指して国や政府、民間、組織、個人など世界各国で取り組みが進められています。





佐々木 浩治

昨年、酷暑や豪雨、更にはクマの出没など自然災害の絶えない一年でありました。農業を取り巻く環境も、農業者の高齢化や担い手不足、物価高騰による生産資材の高止まりなど、依然として厳しい状況が続いております。

そうした中、令和の米騒動を背景に米価が史上最高値となり、農家経営も一気に好転しました。しかしながら現在には国による備蓄米の放出などにより米の需給のバランスが崩れ、米離れ

さて、JAG古川は昨年、一つの転機を迎えました。北町の旧本店の老朽化に伴い、旧富永小学校を新たな本店として、昨年三月より営業を開始いたしました。

結びに、組合員皆様方には、J A古川事業全般にわた
りまして厳しい農業情勢の
中ではございますが、これま
で以上に御支援、御協力の
いただきますようお願い申し
上げ、新年にあたってのご挨拶
といたします。本年もど
うぞよろしくお願い申し上
げます。

皆様のご多幸をお祈り申し上げます

3

特集 ササ系米の頂点 第9代ささ王決まる

第9回全国ササニシキ系

「ささ王」決定戦2025

大崎市内外からササ系米合計84点出品

「ササニシキ」とその直系米「ささ結」の日本一を決める食味コンテスト「第9回全国ササニシキ系『ささ王』決定戦2025」の最終審査が11月21日、古川農業試験場で開かれました。

このコンテストは「大崎の米『ささ結』ブランドコンソーシアム」が、ササニシキ系米と大崎耕土の米を次世代につなぐことを目的に開催。県内外から「ササニシキ」52点、「ささ結」32点の合計84点が出品されました。

エコファーム蔵王(株)が 2度目の「ささ王」受賞

9代目「ささ王」に輝いたのは、「ササニシキ」を出品したエコファーム蔵王(株)(宮城県蔵王町)の村上善吉さんです。

村上さんは第7代ささ王にも選ばれており「3回の出品で、2回目のささ王受賞に驚いている。頑張ってくれている従業員にも感謝して、来年の米作りも頑張りたい」と喜びを語りました。

ささ結の最高賞は 宮沢地区の三塚さん

ささ結の最高賞「ささ王・大崎耕土賞」は宮沢地区の三塚正幸さんが受賞。銀座三越などでの販売権を獲得しました。

土づくりに注力する三塚さんは「まさかの受賞で、5年ぶりに賞をいただけてとてもうれしい。間違いないおいしい米なのでぜひ味わっていただきたい」と笑顔を見せました。



ささ王に輝いたエコファーム蔵王(株)の村上さん(右)



ささ王・大崎耕土賞を受賞した三塚さん(右)



ささ王トップ10入賞の皆さん

炊き立て・酢飯で最終審査 食べ比べチャレンジ企画も

出品されたお米は、機器分析でTOP10を決め、最終審査では炊き立て・酢飯の食味審査で第9代目ささ王を決定します。

TOP10に選ばれた「ササニシキ」5点、「ささ結」5点は、炊飯時に全ての釜で水分量が同じになるよう計量し、酢飯部門は大崎市古川にある君鮎の千葉君夫親方にしやりを握ってもらいます。

その後、未来のタネ研究所の代表理事兼所長の永野邦明氏をはじめとした5人の審査員による食味審査を経て、ささ王が決定します。

会場では、ささ王・金ささ賞米の予想をする「TOP3の米を当てよう!」と題した食べ比べチャレンジ企画も行われました。



審査用のしやりを握る
千葉親方



食味審査を行う審査員

最終審査結果

(上位入賞米受賞者、敬称略)

【第9代 ささ王】

ササニシキ エコファーム蔵王(株)
村上 善吉 蔵王町

【ささ王・大崎耕土賞】

さ さ 結 三塚 正幸 大崎市古川

【金ささ賞】

ササニシキ 千葉 利広 登米市
さ さ 結 三塚 正幸 大崎市古川

【銀ささ賞】

ササニシキ	加藤 憲治	大崎市古川
ササニシキ	今野 知教	大崎市松山
さ さ 結	高橋 正則	大崎市古川
さ さ 結	加藤 憲治	大崎市古川
さ さ 結	佐藤 徳志	大崎市古川
さ さ 結	浅野 良悦	大崎市三本木
ササニシキ	若槻 慎也	岩手県奥州市



記念品の「ささ結純米大吟醸」を
手にした加藤さん(右)

連続入賞者の栽培技術を を称える

敷玉地区の加藤憲治さんは、ささ王決定戦で唯一、9回連続でTOP10入りを果たしました。

審査員を務めた(株)山田屋本店の秋沢穂衣氏より「10回大会でも、TOP10入りを目指して米作りを続けてほしい」と、その栽培技術を評して「ササ系栽培技術賞」と記念品が贈られました。加藤さんは「これを飲んで頑張ります!」と笑顔を見せました。



講評を述べる永野審査員長

ササニシキらしい 米を期待

審査員長を務めた永野氏は「今回出品された10点の米は、どれも差がなく、採点に悩んだ。粒感がしっかりしていて、粘りすぎず柔らかすぎずバランスが取れていた。高温や水不足といった異常気象の中、問題なくササニシキらしい食感が再現されている事をうれしく思う。今後、このような気象条件が続いても、良い米を出品していただくことを期待する」と講評しました。

JA古川管内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します

11月20日



JA女性部大会開催

宮城県家の光記事活用体験発表会最優秀賞獲得、全国大会へ出場

JA女性部は、パレットおおさきで「令和7年度JA古川女性部大会」を開きました。

女性部員や役員など142人が参加。長岡支部の石村明美さんが「やってみたい 私のチャレンジ」と題し「家の光」記事活用体験を発表しました。

石村さんは、自給野菜で「食品加工」を始めて19年。この仕事を始めるきっかけとなった「家の光記事・家庭内自給率を上げよう」に出会い、地域の仲間と共に農産加工クラブに加入しました。基礎的な知識を勉強し、現在も自給野菜で加工品を卸し



家の光記事活用体験を発表する石村さん(上、下)

会場ロビーでは、女性部員による「家の光記事活用手作り作品」を展示。参加者は作品の前で足を止め「素敵ね」と作品を鑑賞していました。

石村さんは12月4日、JAビル宮城で開催された「宮城県家の光大会・家の光記事活用体験発表会」にJA代表として出場しました。見事最優秀賞に選ばれ、令和8年2月に福岡県で開催される全国大会に宮城県代表として出場します。

記念講演では、石巻市でイチゴ農家をしながら、マジックショーなどを行うマジシャン・じゃがりこ氏(本名・渡辺一弘)による「元氣と笑顔が弾けるマジックショー」が行われました。鮮やかなマジックに「すごい」「どうなってるの」などの歓声が飛び交い、会場には笑顔と拍手が溢れました。

講演後は部員たちのアトラクションを設け、参加者は歌や踊りを楽しみました。



家の光記事活用作品展



アトラクションで踊りを披露する女性部員ら



手作り作品コンクール 生活小物部門
優秀賞受賞作品 富永支部 鈴木和江さん



じゃがりこ氏(左)によるマジックショー



11月18日～19日



青森・秋田をめぐるゆったり2日間の旅 JA古川「夢紀行」

定期積金「夢紀行」は、ご契約いただいているお客様を対象に、青森県津軽地方への旅行を実施しました。

青森県の「津軽藩ねぶた村」を訪れ、津軽三味線の生演奏鑑賞、JAアオレンのりんごジュース工場見学などを楽しみ、宿泊先のホテルでゆつくり過ごしました。夕食は鱈ヶ沢ブランド魚の「イトウ」をはじめとした、津軽地域ならではの味覚を堪能し、日々の疲れを癒しました。



「夢紀行」に参加した皆さん

2日目はアオーネ白神十二湖や、秋田県の道の駅たかのすなど道の駅を訪問。「大太鼓の里ぶっさん館」でギネス記録に認定された世界一の大太鼓を見学し、その大きさに圧倒されました。

参加者は「青森への旅行、ねぶた村での津軽三味線に合わせた太鼓演奏など、私にとっては初めての体験ばかりで、とても楽しく良い経験ができました。次に機会があれば、弘前の桜も見てみたいです」と話していました。



津軽藩ねぶた村で太鼓演奏を体験する参加者



展示されている弘前ねぶた

12月10日



笑いで疲れを吹き飛ばせ 年忘れ、落語で笑タイム!

JAは、パレットおおさきでJA古川型福祉活動わいわい茶論「年忘れ、落語で笑タイム!」を開催。招待された管内の高齢者207人が落語で楽しいひと時を過ごし、今年一年の疲れを笑いで吹き飛ばしました。

六華亭遊花氏は、年の瀬にふさわしい演目「お神酒徳利」と「尻餅」を東北弁で表情豊かに語り、チンドン一座・仙臺なごみ家は昭和歌謡や、「さて、さて、さては」のリズムに合わせた南京玉すだれなどお祭り演芸を陽気に披露し、来場した地域住民を存分に楽しませました。

来場者は「遊花さんの落語で、たくさん笑わせてもらった。チンドン一座の女形はとても素敵でした。また来年も参加したい」と笑顔で話していました。



表情豊かに落語を披露する遊花氏



遊花氏の落語、お祭り演芸を楽しむ来場者



昭和歌謡などを披露した仙臺なごみ家の皆さん

12月12日
4 読者の声
12 つくる責任
つかる責任

「おうち薬膳」で毎日を健康に ヘルシークッキング



中川氏(左から2人目)に質問する参加者

JAは健康維持・体質改善を目的とした「おうち薬膳」を学ぶため、調理実習室で旬の食材を使った「ヘルシークッキング」を開き、組合員や地域住民14人が参加しました。

講師は薬膳コーディネーターの中川歩美氏が務め、調理前に薬膳についての講話を行い、「皆さんが季節の野菜、地場産の食材を使って毎日作る料理が『薬膳』となります。ご自身の体調に合わせて食材を選んで料理してみてください」と説明しました。

参加者は「薬膳料理は初めてで難しいと思っていたが、どの料理も食材の味が出て、とてもおいしいです。蒸したしゅうゆ鶏の柔らかさにビックリした」と笑顔で話していました。

12月7日
2 読者の声
12 つくる責任
つかる責任

古川産の野菜を市外にお届け 青年部がマルシェに出店



来場者に野菜を手渡す青年部員(右)

JA青年部は、東松島市のイオンタウン矢本で開かれた「オラホマルシェ&MRCマルシェ」に出店し、青年部員が育てた米や野菜を販売しました。

8月の出店に続いて2回目。同部の本田千尋委員長が所有する軽トラックの荷台を売り場に、米のほかネギやシシトウなどの旬の野菜約20種類を販売。午後2時頃には完売しました。

本田委員長は「8月の出店に続き、古川産の農産物をPRできた。大崎市外にも古川産の野菜がおいしいことを広めるため、また機会があれば出店してPRしたい」と意欲を見せました。

12月12日
2 読者の声
12 つくる責任
つかる責任

小林副知事が畜産農家を視察 肉牛輸出体制の強化を要望



牛舎を案内する康晴さん(右)と小林副知事(右から2人目)

小林徳光宮城県副知事が、敷玉にある大友農場を訪れ、肉牛の生産現場を視察しました。

JAの大友専務が家族で経営する大友農場は、繁殖成牛や育成牛など合計90頭余りを飼養しています。

農場を管理する息子の康晴さんが案内し、飼料価格、物材費の高騰で経営が圧迫している現状を説明しました。

大友専務は「県内でも輸出に対応できる屠畜場・市場を作ってほしい」と要望。これに対し小林副知事は「輸出のことを考えるのであれば、地元に対応可能な場がないと難しい。早急に考えないといけない」と話しました。

11月30日
4 読者の声
12 つくる責任
つかる責任

食・農・土に触れる機会を 青年部がネギ収穫体験開催



参加者が収穫しやすいように補助をする本田委員長(中央)

農作業を通じて子供たちに食と食、土に触れる機会を提供するため、JA青年部食農交流部会は、ネギ収穫体験を開きました。

大崎市内外から参加した8組の親子23人は、同部の本田千尋委員長が管理する圃場で、同部員の補助を受けながらネギを収穫しました。

収穫直後のネギをその場で丸かじりし「最初は甘いけど、後からネギ特有の辛さがくるね」と話す親子の姿もありました。

参加した親子は「農作業の大変さ、農家さんのありがたみを改めて実感した。子どもと楽しく、貴重な体験ができた。」「スポツと抜けるのが楽しかった。来年もまた参加したい」と収穫を楽しんでいました。

大崎市古川福浦

源一座の皆さん

鈴木源一さんが座長を務める「源一座」は、福浦地区の住民で構成され、現在10人の団員で活動しています。令和3年、鈴木さんが佐藤重忠さんに「演劇をやりたい」と相談をしたことがきっかけで、「楽しく愉快地に年寄りらしく芸道を磨くべし」をスローガンとして立ち上げました。

劇で使用する小道具などは全て手書き・手作りによるもので、脚本は佐藤さんが担当し、



団員の性格や個性を活かすよう構成、配役を決めています。セリフには親しみのある地域の訛りが含まれていて「あらかじめ録音したセリフに合わせて動きを当てるから、演劇中に忘れる心配がない」と、佐藤さんや団員の皆さんは笑って話します。

活動当初は地域のお祭りなどで披露していましたが、鈴木さんの「地元地区から出て活動し

くらしのアドバイス

おいしく食べて美しく

しっかり食べて冬の健康な体づくり

▼栄養士・吉田理江

お正月のごちそうを楽しんだ後、体重計の数字に驚いた方も多いのではないのでしょうか。

つい食べ過ぎてしまったときも、極端な食事制限や単品ダイエットは逆効果です。必要な栄養が不足すると代謝が下がり、かえって体重が戻らなくなります。大切なのは、しっかり食べながら体を整えること。今回はお正月太りを解消するために、お薦めの栄養素を三つご紹介します。

■食物繊維

野菜、キノコ、海藻、玄米に多く含まれる食物繊維は、お正月太り解消には欠かせない栄養素です。水溶性食物繊維は胃の中で膨らんで満腹感を与え、糖質の吸収を緩やかにして血糖値の急上昇を抑える働きがあります。不溶性食物繊維は腸の動きを促進し、便秘の改善に役立ちます。ワカメとダイコンのみそ汁や、キノコを使った炊き込み玄米ご飯などで取り入れてみましょう。

■タンパク質

肉、魚、卵、大豆製品、乳製品に含まれるタンパク質は、筋肉の材料となり基礎代謝を高めます。筋肉量を維持すると消費カロリーが増え、太りにくい体になるため毎食意識して取りま

しょう。また、消化に多くのエネルギーを必要とするため、食事による消費エネルギーも上がるのが特徴です。みそ汁にさば缶や豆腐を入れると手軽にタンパク質が取れます。1食当たりおわん1杯分を目安にすると良いでしょう。

■ビタミンB群

豚肉、ウナギ、玄米、納豆などに含まれるビタミンB群は、糖質や脂質の代謝を助ける働きがあります。特にビタミンB1は糖質代謝、ビタミンB2は脂質代謝に関与するため、不足すると疲労感が出やすくなるので意識して取りましょう。豚肉とキノコ、野菜と一緒に炒めると食物繊維も一緒に取れます。

お正月太り解消のポイントは、食事制限ではなく、バランスの良い食事と適度な運動です。食べ物を味方に付け、無理なく健康的に体を整えていきましょう。



令和7年の稲作は、田植盛期が5月10日（1日早い）となりました。

田植後生育は、5月下旬から6月上旬まで低温少照の影響で停滞していました。6月中旬以降は、高温、概ね多照で経過したことから回復しましたが、6月下旬から7月下旬まで少雨となり用水不足が深刻な圃場もありました。8月は平年並み、9月上中旬は多雨となりました。

出穂期は7月27日で平年に比べ4日早く、穂揃期は8月4日で平年に比べ1日早くなりました。

8月14日以前に出穂した圃場では、出穂後20日間の温度が高温登熟障害の目安を超えましたが、昨年より0.4～0.9℃程度低いため基白粒、背白粒は減少致しました。一方、籾数過多や倒伏した圃場では、未熟粒や穂発芽が増加いたしました。

稲刈盛期は9月23日（6日早い）、作況指数は「99」となっています。

本JAの1等米比率は、94.9%（12月19日現在、カントリー除く）であり、主な落等要因は充実度不足によるものです。

令和7年の稲作状況を踏まえ、次の事項を参考に栽培計画を立てましょう。

①土づくりが基本

良品質・良食味・収量を安定的に確保するためには、土に活力を与えることが重要です。特に堆肥等の有機物や、ケイ酸質肥料を土壌条件や地力に合わせて施用しましょう。

②好適出穂期に出穂するための適期田植え

播種や田植えを遅くすることで、出穂期が遅くなり、不稔籾発生回避のほか高温期の登熟による乳白米の発生や穂発芽の発生を回避する効果もあるので、適期田植えを心掛けましょう。

③育苗期間の温度管理

ハウス育苗での温度の上がりすぎで、高温障害や立枯病の発生が見られます。緑化期までは被覆資材内に温度計を置き、温度が上がりすぎないように管理を徹底しましょう。

④復元田対策について

大豆後作の水稻は、圃場によって窒素発現量が多くなり、倒伏による登熟不良や穂発芽が原因で品質低下を招きます。

これらの対策としては、①耐倒伏性・耐病性の強い品種（まなむすめ等）の作付け②圃場に水がなくなったら湛水する「飽水管理」を実施し圃場を固めに管理する③基肥は無窒素か減肥する④いもち病防除を徹底することが必要です。

※倒伏軽減剤の散布だけでは、効果が期待できない場合があります。



⑤追肥は葉色を見ながら判断しましょう。

生育ステージは気象により毎年微妙に異なりますので、幼穂形成期や減数分裂期の追肥は葉色を見ながら施肥量を加減し、登熟期の稲の窒素栄養状態を適正に保ちましょう。

⑥病害虫対策

草刈り等の耕種的防除と薬剤散布による広域一斉防除をすることで、カメムシ類の生息密度を下げ、品質の低下を防ぎましょう。

いもち病は気象条件により、多発する恐れがあります。とくに残苗の放置は、いもち病の発生源になりますので、不要な苗は早急に処分しましょう。

箱処理剤または本田散布剤の防除体系を確認し、予防に努めましょう。

⑦良質米確保のための乾燥・調製作業

収穫・乾燥・調製作業は最後の仕上げです。乾燥機の操作には注意し、胴割れ米や高水分にならないように、高品質・良食味米の生産に心掛けましょう。

環境保全米づくり全県運動を展開中!!

JAグループ宮城では生産・販売環境が一層厳しくなる中、消費者及び取引先から信頼される安定生産と安全で美味しい米作りを実践するため、県内で統一した生産基準による環境保全米の作付けを目標とした「環境保全米全県運動」を展開しています。

本JAではこれらを踏まえ実需者との結びつきを一層強め、環境に配慮しながらニーズに応じた特色ある米の作付けを推進してまいります。

肉牛販売

肉牛枝肉共進会等の入賞者をお知らせします。
(敬称略)

第4回JAグループ「THE仙台牛」担い手枝肉共進会
(11月26日)

チャンピオン賞 小 高 栄 (南部支店 三本木)
優 秀 賞 株式会社ushitake (東部支店 敷 玉)

JA古川「第25回肉牛枝肉共励会」(11月28日)

チャンピオン賞 小 高 栄 (南部支店 三本木)
最 優 秀 賞 株式会社ushitake (東部支店 敷 玉)
菅 原 清 一 (西部支店 東大崎)
優 秀 賞 佐々木 愛 恵 (北部支店 長 岡)
高 橋 俊 吾 (南部支店 三本木)
大 友 學 (東部支店 敷 玉)

第77回東北牛匠会枝肉共進会(12月2日)

優 秀 賞 小 高 栄 (南部支店 三本木)

JA古川「第26回畜産総合枝肉共励会」(12月2日)

チャンピオン賞 小 高 栄 (南部支店 三本木)
最 優 秀 賞 千 葉 孝 彦 (東部支店 敷 玉)
佐々木 愛 恵 (北部支店 長 岡)
優 秀 賞 株式会社ushitake (東部支店 敷 玉)
高 橋 博 行 (南部支店 三本木)
高 橋 禎 (北部支店 長 岡)

月例共進会(12月16日)

優 秀 賞 株式会社ushitake (東部支店 敷 玉)

子牛市場成績(本JA分) 令和7年12月16日
みやぎ総合家畜市場 (税込価格)

性別	頭数	平均価格 (円)	平均体重 (kg)	前月の 平均価格(円)	前年同期 (円)
牝	9	718,667	286	652,080	527,542
去勢	20	819,115	326	725,047	621,115
合計	29	787,941	314	706,805	586,025

今月の子牛市場開催日(古川上場日は15日)

1月13日(火)・14日(水)・15日(木)

営農インフォメーションに関するお問い合わせは

営農部 営農生産課 ☎26-2345
営農企画課 ☎87-8057

支店営農課

東部支店 ☎22-2207 西部支店 ☎26-2511
南部支店 ☎52-2211 北部支店 ☎28-1121

年金ご紹介キャンペーン

実施期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日

「JAで新たに年金受取りをされる方」をご紹介いただいた方に
QUOカード1,000円分プレゼント!

年金をJAでお受取
いただける
ご家族・ご友人を
ご紹介ください!



JAバンクキャラクター：よりぞう

特典1

**JA 年金定期貯金
にお預入できます!**

特別金利でご案内

スーパー定期貯金お一人様1,000万円まで
(預入期間1年)
詳しくは窓口へお問い合わせください。

特典2

年金来店感謝デーの開催

JA古川で年金をお受取りいただいているお客様へ、先着で年金支給日にご来店された方へ、素敵な記念品をプレゼント!

年金友の会のご案内

「パークゴルフ大会」「親睦旅行」「カラオケ大会」など各支部でさまざまな活動を行っています。年金友の会への入会金・年会費は無料です。

資産管理税務研修会

日 時：1月27日(火)
13:30～15:00(予定)
場 所：JA古川本店 2階大会議室
講 師：JA古川顧問税理士
税理士法人さくらパートナーズ
筒井 俊明氏
内 容：「令和7年度所得税確定申告の改正点と令和8年度税制改正大綱」について

参加費は無料、お申し込みも不要です。
お車でお越しの方は、本店前砂利敷の
駐車場をご利用願います。

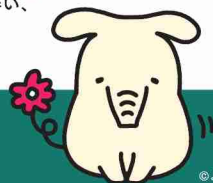
お問い合わせ先 経済部宅建課
TEL 24-1241

JAバンク

JAバンクからの大切なお知らせ

**ATMなどのサービスを
一時休止させていただきます。**

いつもJAバンクをご利用いただきありがとうございます。
このたびJAバンクはお客様へのサービスや利便性の向上を目的としたシステム更改に伴い、誠に勝手ながらATM・JAネットバンクなどのサービスを一時休止させていただきます。ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



休止日

すべてのサービスが休止

2026年

1.11

日

全取引休止

終日

1.12

月・祝

全取引休止

終日

1.17

土

全取引休止

21:00-24:00

1.18

日

全取引休止

0:00-8:00



休止するサービス



JAバンクのATM



他金融機関・コンビニなど提携ATM



JAネットバンクサービス



ジェイデビット

..... おたより紹介

皆様からの身近な話題や面白い出来事、本JA、「夢ふる」へのご意見・ご感想などをお待ちしています。

今年は、JAさんの灯油のキャンペーンでおいしいプリンが当たりました。とても美味しかったです。初めて当たったので嬉しかったです。
S・Gさん

＊ご当選おめでとうございます！キャンペーンでの当選は嬉しいですね。我が家でも機会があれば応募してみようと思います。

年賀状離れが進む中、年賀状を買いました。やめる勇気が出ないと、手間ですが、送信ボタンだけで済ませるのが自分の中で許せないんですね。
H・Kさん

＊私の家でも悩んだ末に年賀状を購入しました。近年は「年賀状発行部数が過去最低を記録した」というニュースを毎年目にするようになり寂しい気持ちになります。時代の変化もありますが、また年賀状を書く人が増えたらいいなと思います。

先日、「年忘れ、落語で笑タイム！」に行ってきました。六華亭遊花さんの落語はいつ聞いても腹の底から笑えますね。自己免疫力が上がりました。チンドン一座も初めてですが、懐かしい気がしました。
K・Sさん

＊「笑タイム」にご来場くださり有り難うございました。多くの皆様に大笑いして頂き、こちらも元気をもらいました。今年もK・Sさんにとって笑いのある健康な一年でありますようお祈りしています。

年末年始はやることがいっぱい。皆さんは何から始めますか？あせらず、気づいたことから少しずつ。まずは食からかな。
F・Hさん

＊我が家の年末は、30日には掃除や買い出しを済ませます。大みそかから年始は「食」と「寝」を繰り返して過ごします。最高です。

12月初めは干し柿の出来るのを待ってのんびり。後半はみそ煮と、お正月の支度で頑張ります。
M・Oさん

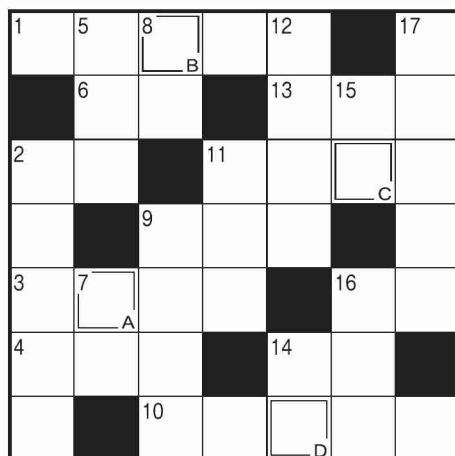
＊よいお年をお迎えのことと思います。干し柿と言え、以前干し柿の天ぷらをいただいたことがありました。半信半疑で食べてみたら意外とおいしく、おやつ感覚で食べたのを思い出しました。

後期高齢者になり、人生熟成期を迎えておりますが健康第一で農作業出来る喜びに感謝し、今後もアクティブに充実した活動を展開していきたいと思います。来年は丙午（ひのえうま）年です。よりパワフルで行きましょう！
M・Aさん

＊「人生熟成期」、来年は馬力を上げて農作業もですが、元気にお過ごしください。丙午生まれの私も嫁にもらっていただいて〇〇年、馬のように元気に走りたいと思っています。

このコーナーでは素敵なお写真、絵手紙なども募集しています。Eメールの方はこちらまで:info@jafurukawa.or.jp

クロスワードパズル



二重枠に入った文字を、A→Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

答え

A	B	C	D
---	---	---	---

応募方法 郵便はがきにてご応募ください

85	989-6266	応募方法(ハガキ裏)
JA 古川	大崎市古川富長字五右衛門	●パズルの答え
総務部組織広報課	6番地2	●住所・氏名・フリガナ
行		年齢・電話番号
		●身近な話題
		JAへご意見
		本誌への感想等

ヨコのカギ

- ① 節分にまるかぶりします
- ② 働き者のイメージがある昆虫
- ③ 羽根つきに使う道具
- ④ 保育園の——に手編みの帽子を出品した
- ⑥ 張り上げたりひそめたり
- ⑨ 強い風に雪が舞います
- ⑩ 作業機をけん引してさまざまな農作業をこなします
- ⑪ 金太郎が担いでいるもの
- ⑬ ドアをコン、コン
- ⑭ 魚へんに付と書く魚
- ⑯ 寒いところやすくなる人もいます

タテのカギ

- ② 東京にある、昔は電気街、今はポップカルチャーの街
- ⑤ はたきで払うもの
- ⑦ い草などで編んだ敷物
- ⑧ 天井や空がある方向
- ⑨ 長さの単位のひとつ。記号はft
- ⑪ 眠くなると下がってきます
- ⑫ 外湯めぐりで知られる兵庫県北部の温泉地
- ⑭ 鬼は外、——は内
- ⑮ 日本刀の手で握る部分
- ⑯ すべては忘却の——だ
- ⑰ チョコレートケーキの——をスマホで調べた



正解者の中から抽選で5名様にプレゼント

締切は1月21日の消印まで

エコープマーク品しょうが湯(25g×6袋入り)

12月号パズルの答え

サンガニチ
A B C D E



当選おめでとうございます！

12月号の当選者(正解者は23人でした)
東部支店 青沼節子さん
西部支店 佐々木礼子さん
南部支店 遠藤薫さん
北部支店 佐々木かつえさん
北部支店 長尾徳治さん

※ご応募に際し取得した個人情報本JAの業務以外には一切使用しません。また、応募いただいたご意見と当選者名を掲載することをご了承の上、応募ください。

理事会だより

第12回理事会 令和7年11月27日(木)

第1号議案 令和7年度上半期監事監査指摘事項に対する改善措置について

第2号議案 大口の信用の供与等の決定について

報告事項

(1)マネロンリスク管理に係る取組状況について

(2)Aコープ古川店の閉店について

(3)JA共済コンプライアンス点検結果及び改善方針の概要について

(4)令和7肥料年度供給価格の決定について

(5)カントリーエレベーター運営委員会の開催結果について

(6)令和7年産米集荷数量について

(7)10月末主要事業の実績について

JA古川 インスタグラム

Instagram 毎週更新



@jafr_0401

↑ スキャンしてフォロー
お願いします!!

農畜産物やイベントなどの情報を定期的に発信しています。ぜひご覧ください!

JA古川ホームページは
こちら▼



人事異動

本JAは12月8日付で以下の通り人事異動を行いました。()内は旧所属

南部支店 共済課 共済係

大槻 昭太 (東部支店 共済課 共済係)

今月の税務相談会

■相談日 1月23日(金)

■相談時間 14:30~

■相談会場 ローン営業センター

大崎市古川北町三丁目10番36号

■お申し込み・お問い合わせ先

完全予約制です。お早めに最寄りの支店にお申込み下さい。

なんでもローン相談会

■相談日 1月24日(土)

■相談時間 9:00~16:00

■相談会場 東部支店(23-6521)

西部支店(26-2511)

南部支店(52-2211)

北部支店(28-1121)

*事前に最寄りの支店にご予約いただくと、当日スムーズなご案内が可能です。

お詫びと訂正

夢ふる12月号に掲載された「クロスワードパズル当選者」に誤りがございました。お詫び申し上げ、訂正いたします。

誤	北部支店	後藤 幸子
正	西部支店	後藤 幸子

編集後記

新年あけましておめでとうございます。本年もJA古川をよろしくお願いいたします。去年は「父の後を継いで米作りをしてみたいな」と思うことが増えた一年でした。昔は「農家なんて休みないし、大変じゃん」なんて思っていたのですが、近年の米騒動もきっかけになったんだと思います。まだぼんやりとしていますし、自分の性格上、農家が務まるかも心配ですが、挑戦してみたいと思っています。〈広報担当〉

JA古川の概況

(令和7年11月30日現在)

正組合員戸数 4,754戸

准組合員戸数 2,440戸

正組合員数 7,569人

准組合員数 2,831人

出資金 1,444百万円

今後の主な行事予定

1月5日 年頭訓示

14日 Jクレジット研修会

15日 女性大学「夢ふるカレッジ」第4回目

16日~17日 年金相談会

22日 カルチャー教室開講式

26日 総代研修会
(村田工務所パタ崎さんHallおおさき)

29日 カルチャー教室 第2回目

30日 第14回理事会

わたしの
イチオシ!

グルメ リレー

組合員の皆さんやJA役職員が
リレー形式で地元食材を
使用しているイチオシな
メニューをご紹介します。

TAKEDA BAKERY 「塩パン・アップルパイ」



店舗外観

暮らしのほずみになるパンを

本田千尋青年部委員長が紹介するのは、TAKEDABAKERYの「塩パン」と「アップルパイ」です。

店主の武田直喜さんは、業界に入った当初から「自分で商品を考えてパンを作りたい」と考え、独立して令和元年11月、地元到店を開きました。

武田さんが作るパンには、地元農家が栽培したお米「ささ結」や季節ごとの旬の野菜・果物がふんだんに使われています。「ささ結」は、パン用の甘酒に仕込んで生地に練り込み、塩パンなど6種類のパンに使用。乳製品にアレルギーを持つ方にも配慮されています。使われる野菜・果物で季節を感じられ、訪れる度に新たな発見があるのも魅力です。

武田さんは「日常生活の中でお店のパン棚を眺めて、ちよつとテンションが上がったり、季節を感じて暮らしのほずみになればうれしいですね」とこやかに話していました。

「お気に入り」探すパン巡り

毎日でも食べられるよう、素材の味を生かしたやさしい味付けを心掛け、商品化までは何度も試行錯誤を

重ねています。こうしたこだわりは一番人気の塩パンや、定番商品のミルクスティックにも活かされ、多くの方に愛されています。

TAKEDABAKERYで販売されているパンは食パンや菓子パン、ハード系など40種類以上にのぼります。武田さんは「その中から自分のお気に入りを探してほしい」と話します。

本田委員長は開店当初からお店を利用し、ウォーキングの途中に寄って帰ることをルーティーンにしていた時期もありました。「地元の野菜が使われていて嬉しいし、家族からも美味しいと評判。一番人気で自分も好きな塩パンは、程よくやさしいバター風味と、ふわっとした食感で食べ飽きません」とイチオシです。



焼き立てパンが所狭しと並ぶ店内

今月の紹介者

本田 千尋
青年部委員長

次号の紹介者は
あじ菜くらぶ
佐々木 寿記 会長です



季節限定商品の
アップルパイは、
シナモンがふわっと香ります。
サクサクのパイ生地と
柔らかく煮たりんごの
歯ごたえがgoodです!

【所在地】大崎市古川長岡針
輪野内34
【電話番号】0229-88-9148
【営業時間】8:00～パンが
なくなり次第終了
【休業日】月曜日、火曜日
臨時休業あり

Instagram
QRコードはこちら



緊急時 連絡先

- ◆生活課(葬祭)…………… ☎52-5117(年中無休24時間)
- ◆共済保全課(交通事故のお問合せ) ☎87-8202 《夜間・休日》 ☎0120-258-931(フリーダイヤル)
- ◆自動車燃料課(プロパンガス切れ) ☎26-5081 《夜間・休日》 ☎0120-182-571(フリーダイヤル)
- ◆営農部(営農センター)…… ☎26-2345 ◆全農流通センター(資材注文) ☎0120-558-431(フリーダイヤル)

じこはくみあい

ここはしざい

夢ふる

JA古川

2026.1 No.333

この冊子は地域に優しい
「ペジタリオメールペンキ」
を使用しています。



発行／古川農業協同組合(代)87-8051

〒989-6266 宮城県大崎市古川富長字五右衛門6番地2

ホームページアドレス <https://www.jafurukawa.or.jp>

編集／総務部組織広報課

TEL 0229-87-8051

印刷／JAプリント

発行日／令和8年1月1日

FAX 0229-87-8820

